様式３

第25回　全国街路事業コンクール応募資料

平成25年2月

応募者名：仙台市建設局道路部

事業の名称：北四番丁大衡線（北山工区）

道路整備事業

実施都市名：仙台市

事　業　目　的

仙台市では，安全で安心な都市空間の形成や地下鉄などの公共交通を中心としたまとまりのある機能集約型都市の形成を目的として，骨格幹線道路となる都市計画道路の整備を進めている。

この中で，北四番丁大衡線は，仙台都心部と大衡村の北部中核工業団地を結ぶ仙台都市圏の広域交通ネットワークを構築する路線であり，本事業は，物流機能の強化及び都市内交通の整流化を目的として実施した。

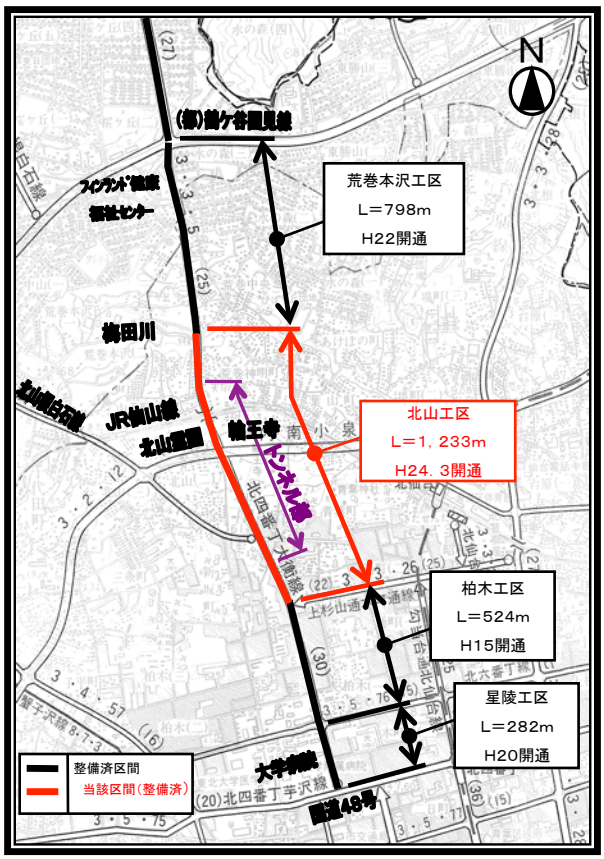
事　業　概　要

事業名称：北四番丁大衡線（北山工区）道路整備事業
路　線　名：北四番丁大衡線（北山工区）
事業箇所：仙台市青葉区木町　～　荒巻本沢二丁目地内
事業延長：1，233m〔トンネル部：南行（上り線）629m
　　北行（下り線）843m〕
幅　　員：24～44m〔トンネル幅員：車道　0.5m（路肩）－
　　6.5m（2車線）－0.5m（路肩）〕
事　業　費：約125億円

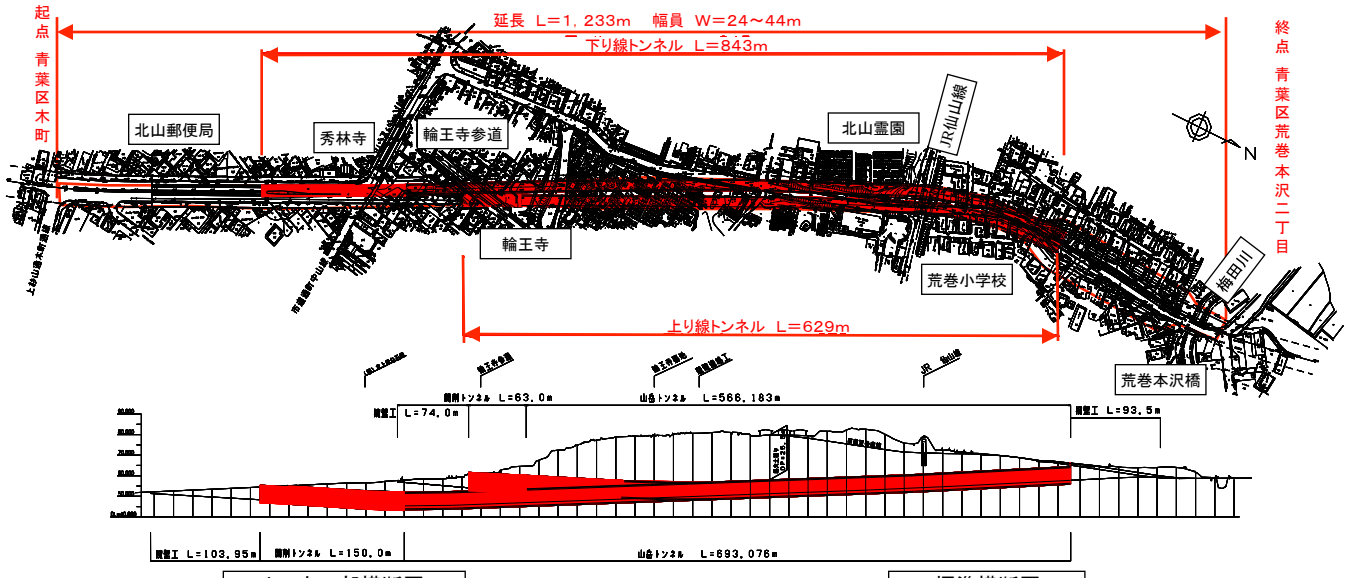
事業実施期間：平成12年度～平成23年度

本工区は、藩主伊達家ゆかりの北山輪王寺を通過することから、寺院の豊かな自然環境を保全するため、市街地では初めてとなる道路トンネルとして「北山トンネル」を整備した。

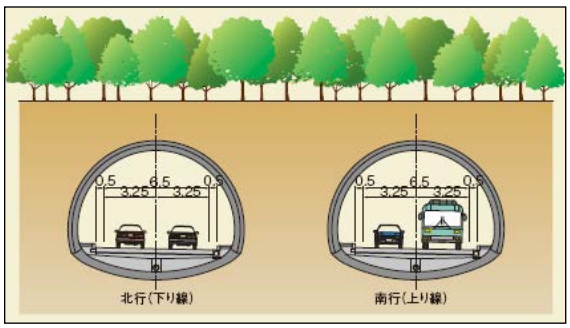
事 業 位 置 図



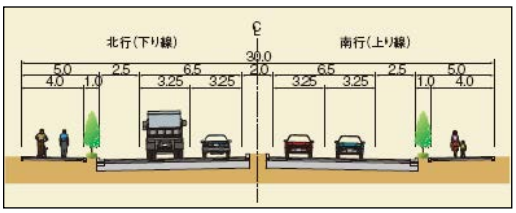
全体図（平面図・側面図・横断図）



トンネル部横断図

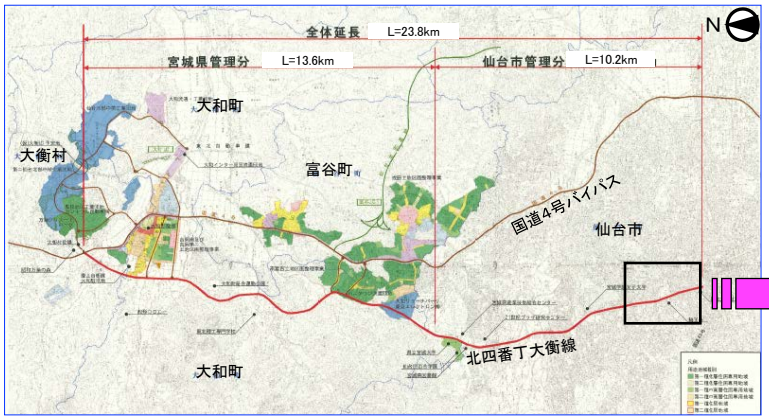


標準横断図

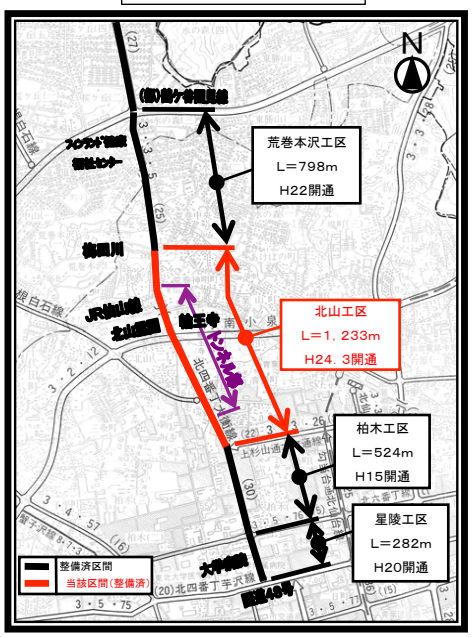


北四番丁大衡線の整備効果アピール資料

都市計画道路【北四番丁大衡線】



北山工区周辺部

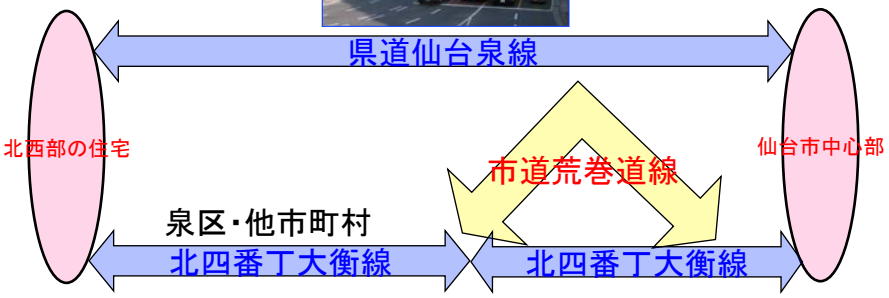


○事業概要

事　業　名：北四番丁大衡線（北山工区）道路整備事業
路　線　名：北四番丁大衡線（北山工区）
事業箇所：仙台市青葉区木町 ～ 荒巻本沢二丁目地内
事業延長：1，233m
〔トンネル部：南行（上り線）629m，北行（下り線）843m〕
幅　　員：24～44m
〔トンネル幅員：車道部　0．5m（路肩）－6．5m（2車線）－0．5m（路肩）〕
総事業費：約125億
事業期間：平成20年8月　～　平成24年3月

新道（北四番丁大衡線）

県道仙台泉線（昭和町交差点）



現道（市道荒巻道線）

「整備効果」

○当該路線を通るバス路線が新設され、公共交通を中心とした交通体系の確立に寄与した。
○周辺における慢性的な渋滞が緩和された。
○北西部から中心部へのアクセス時間が短縮された。

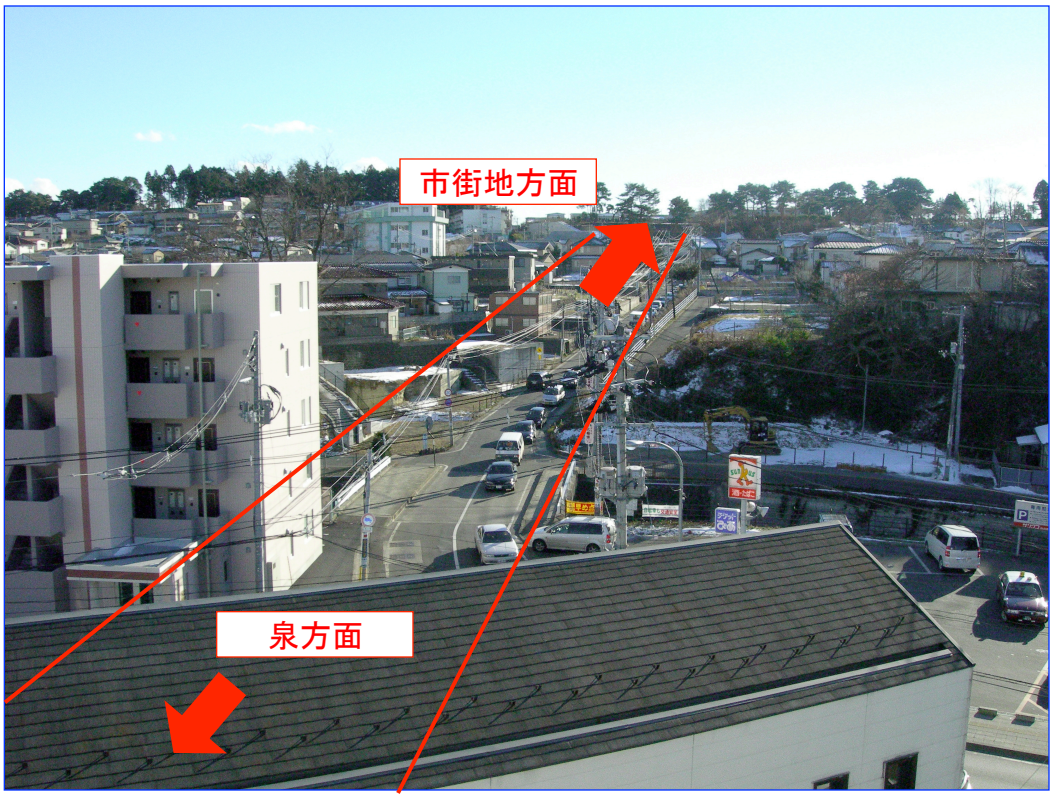
「その他の事業効果」

○本工区が整備されたことで、都市計画道路「北四番丁大衡線」（仙台市青葉区木町通の国道48号を起点、大衡村の国道4号を終点とした延長23.8km）のうち仙台市域の10.2kmが全線開通した。
・産業・経済の面で、地域の発展を担う。
・災害時の緊急輸送道路としての役割を担う。
○本工区は、藩主伊達家ゆかりの北山輪王寺を通過することから、市街地では初めてとなる道路トンネルとして整備することで、寺院の豊かな自然環境の保全を行った。

輪王寺

事 業 前 写 真

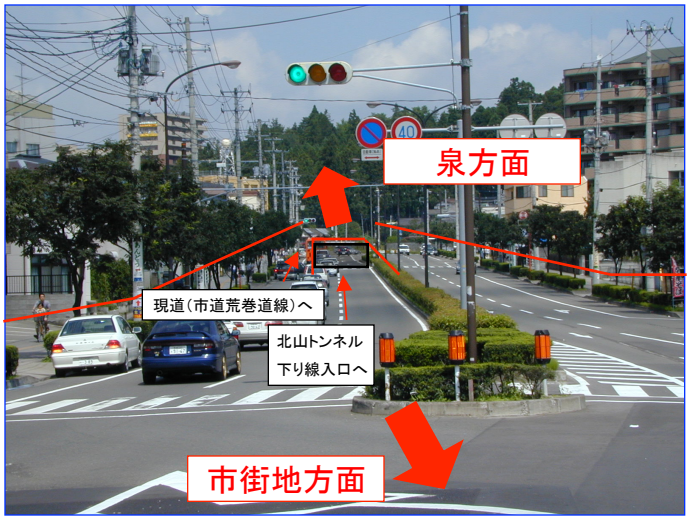
平成20年8月撮影



泉方面より市街地方面を望む

平成20年8月撮影

北山輪王寺より市街地方面を望む



市街地方面より泉方面を望む

事 業 後 写 真

平成24年3月撮影

泉方面より上り線入口・下り線出口を望む

平成24年3月撮影

南側より下り線入口を望む

南側より上り線出口を望む

平成24年3月撮影

トンネル内部（下り線，連絡坑付近）

トンネル内部（上り線，BOX部）